

九州共販協発第 17 号
平成 23 年 11 月 9 日

全九州地区海苔入札指定商社 御中

九州地区漁連乾海苔共販協議会
会 長 松 本 忠 明



九州共販における乾海苔の放射能問題の対応について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃より、九州共販の事業につきましても、格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

福島原発事故に伴う放射能問題は、安全、安心な食品の提供が生産側の最低条件となっている現状において、大きな不安要因として認識しております。

九州共販としても九州管内の各県とその対応について協議を持ってきたところですが、行政側は福島原発事故以来、大気中、降水中の放射能をモニタリングしてきた結果、放射性ヨウ素、セシウムともに検出されていないことから、九州管内で生産される食品に放射能は存在せず、分析の必要はないとの判断を示しています。

九州共販としては、行政側のこうした判断が九州産乾海苔の安全宣言に匹敵するものと思量するところですが、今漁期の入札を目前に控え、指定商社各位並びに消費者の皆様にも、より安心して九州の海苔をお買い求めいただけますよう、下記の要領で放射能検査を実施し万全を期す所存でございます。

つきましては、指定商社各位におかれましても、特段のご配慮を賜りますよう切にお願い申し上げます。

記

一、添付資料 放射能検査実施要領

以上

放射能検査実施要領

九州地区漁連乾海苔共販協議会

1. 分析機関

社団法人「熊本県薬剤師会」

2. 検査方法および内容

ゲルマニウム半導体検出器を用いたガンマー線スペクトロメトリーによる核種分析法

ヨウ素 - 131、セシウム - 134、137

3. 検査データの公表

各県初回入札会前までに各検査結果を、佐賀有明漁協、福岡共販漁連、熊本県漁連、全漁連（福岡県、長崎県、大分県、鹿児島県、山口県）のホームページで公表する。

4. 検体

検体 No	対象物	共 販	摘採日	漁場番号※	備 考	抄水の種類※
1	乾海苔	佐 賀		①	別紙検査 実施箇所 参照	上水・地下水
2		〃		②		上水・地下水
3		福岡共販		③		上水・地下水
4		〃		④		上水・地下水
5		熊 本		⑤		上水・地下水
6		〃		⑥		上水・地下水
7		長 崎		⑦		上水・地下水
8		福 岡		⑧		上水・地下水
9		大 分		⑨		上水・地下水
10		鹿 児 島		⑩		上水・地下水
11		山 口		⑪		上水・地下水
12	海域水	佐 賀		A	別紙検査 実施箇所 参照	六角川尻
13		福岡共販		B		筑後川尻
14		熊 本		C		白川尻
15		全漁連		D		宇部岬漁場沖

※検体の採取場所は、生産状況により変更があります。

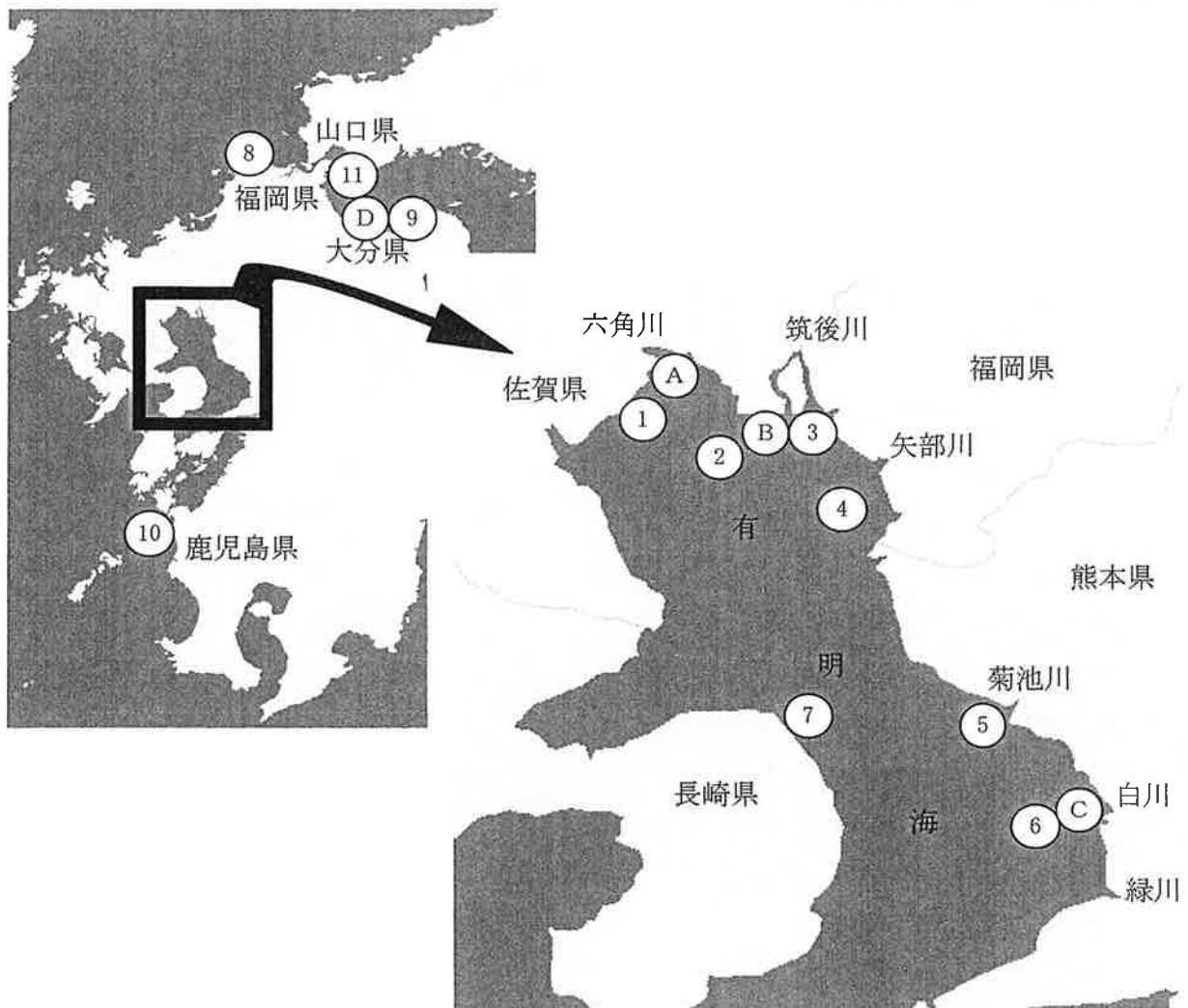
※抄水の種類を（上水、地下水）検査結果に標記します。

5. その他

文部科学省が実施公表する「放射線モニタリング情報 (<http://radioactivity.mext.go.jp/ia/>)」並びに世論の動向を注視し、問題があれば必要に応じた検査を実施し公表する。

乾海苔放射能検査実施箇所

九州地区漁連乾海苔共販協議会



乾海苔検査		水質検査
①佐賀県有明海漁協 塩田川河口域	⑦長崎県漁連 大三東地区海域	佐賀県有明海漁協 六角川河口
②佐賀県有明海漁協 東部沖合い	⑧福岡県漁連 姫浜室見川河口沖	福岡県有明海海苔共販漁連 筑後川河口
③福岡県有明海海苔共販漁連 筑後川河口域	⑨大分県漁協 中津地区海域	熊本県漁連 白川河口
④福岡県有明海海苔共販漁連 大和高田地区沖	⑩鹿児島県漁連 福ノ江地区海域	山口県漁協 宇部岬漁場沖
⑤熊本県漁連 菊池川河口域	⑪山口県漁協 周防灘海域(宇部岬漁場)	
⑥熊本県漁連 熊本地区沖		